

## 費用はどれくらいかかるの？

以下のことを参考に導入をお考えください。

### コスト

- 施設栽培をおこなっている方ならば、お手持ちの資材・機材を活用できます。
- 初期費用(資材・機材費): 灌水チューブを使う場合、新規購入には…
  - 灌水ポンプ(100,000 円～) 灌水に汲み上げが必要な場合は必須。10a あたり 2.2kw (3PS) 以上が望ましい。耐用8年
  - 灌水チューブ(54 円/m～) 10a あたり 400～1500m(散水幅による) 必要。耐用5年
  - 液肥混入器(64,000 円～) 希釈倍率可変のものが望ましい。耐用8年
- (注) 用水の供給流量が必要とする灌水処理水量に満たない場合は、希釈貯水槽(50,000 円～、仮設溜池でも可)が必要です。耐用8年
- 変動費
  - エタノール資材: 資材や使用量(濃度と散布水量)によって費用が異なります。
  - 透明フィルム: 穴がなければ使い古しの物で大丈夫です。農ビも可。
  - 希釈水: 浮遊物を濾過した、農業用水や井戸水でも可。

### 労力：既存技術との比較

- 労力: 作業自体は短時間ですが、施用に時間がかかるため待ち時間ができます。
- 休耕期間: 処理開始から作物を播種または定植するまでに、3～4 週間必要です。

表. 既存土壌消毒技術との比較

資材名	コスト(千円/10a)*1			労力			休耕期間
	資材	機器	光熱水	作業時間(/10a)	長所	短所	
低濃度エタノール*2	77～154	16	22	10～11	軽作業	待機時間	3～4 週
フスマ	38	-	23	13～14	単純作業	混和	4～5 週
米ぬか	24	-	23	13～14	単純作業	混和	4～5 週
糖蜜	70～100	16	45	10～11	軽作業	入手難	3～4 週
クロルピクリン剤	62	8	4	12～13	迅速	ガス抜き	1～2 週
ダゾメット剤	49	3	4	12～13	用具少	混和、ガス抜き	2～3 週
D-D 剤	14	8	4	12～13	迅速	ガス抜き	1～2 週
よう化メチル剤	162	8	4	12～13	迅速	ガス抜き	1～2 週

\*1: 上水道利用、フィルム中古、専用機器は全部新規導入で算出。

\*2: 資材単価をメーカー小売希望価格 200 円/L(20L 入り BIB の場合)として、標準使用量(0.5～1%)、液量 50L/m<sup>2</sup>で算出。1kL 入りコンテナの場合には、さらに安価になる可能性あり。

【問い合わせ先】 農研機構 農業環境変動研究センター  
〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3  
電話/FAX 029-838-8191/8199 メール niaes@naro.affrc.go.jp